

令和4年度 中小企業の振興に関する施策の実施状況

事業分類 (「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による)				
事業名	R4予算額 (当初)	R4執行 見込額	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み
<b>一. 中小企業者の経営基盤の強化及び経営革新の促進</b>				
<p>【施策の概要】 グローバル化が進展し経済環境が大きく変化するなか、中小企業が直面する経営課題はより多様化・複雑化しており、安定的な事業継続を図るためには、経営基盤の強化や経営革新の促進が重要。そのため、本府としては商工会・商工会議所等を通じた小規模事業者等の経営の安定・改善・革新に向けた取組みへの支援や、「中小企業等経営強化法」に基づく経営革新計画の承認を行うなど、中小企業者の経営力向上をサポートしている。また、府内投資促進補助金などのツールを用い、大阪でがんばる中小企業の投資促進を通じて経営基盤の強化を図っている。また、商店街の活性化については、モデルの創出および成果の普及の取組みを実施している。</p>				
産業立地促進事業	441	290	産業集積地等の維持・発展に向け、市町村の振興やまちづくり施策と連携し、ものづくり中小企業等の投資や府内外からの企業立地による産業の促進を図るため、工場又は研究施設の新築や増改築を行う企業に対し補助を実施(府内投資促進補助金)	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金交付実績 26件/289,655千円</li> <li>※(参考)新規交付決定実績 7件/196,649千円</li> </ul> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ものづくり中小企業等の投資や新規立地の促進を図るため、市町村の産業振興やまちづくり施策と連携し、引続き投資を行うものづくり中小企業等への支援を実施していく。</li> </ul>
小規模事業経営支援事業	1,927	1,926	商工会・商工会議所等と連携し、小規模事業者等が経営の安定・改善・革新に向けた取組みができるよう支援	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営相談事業においては、カルテ方式により、事業者の課題把握から支援結果に至る支援過程の記録を行い、支援実績や成果の[見える化]を実施(カルテ化事業者数 約14,200件)</li> <li>・地域活性化事業においては、戦略性・実効性ある事業及び支援メニューの標準化や単価設定により、効果の高い事業を実施</li> </ul> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模事業者の成長・発展につながる効果的な事業を展開するため、引き続き、必要な制度の改善に努めていく。</li> </ul>
経営資源移転円滑化支援事業	10	10	主に小規模事業者に対し第三者承継(M&A)による経営資源の円滑な移転を支援するため、民間プラットフォームと連携し、譲渡を希望する事業者へのハンズオン支援を実施 士業等に対して事業者をサポートするために必要なスキルを習得する研修を実施し支援人材として育成	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間プラットフォーム3社と連携しての譲渡を希望する事業者のハンズオン支援の実施 48社</li> <li>・M&amp;A支援人材の育成の実施 274名</li> </ul> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・育成した支援人材によるニーズの掘り起こしに努めるとともに、新たな支援人材も育成することで、小規模事業者等の円滑な経営資源の移転を支援していく。</li> </ul>

事業分類（「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による）

事業名	R4 予算額 (当初)	R4 執行 見込額	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み
一・中小企業者の経営基盤の強化及び経営革新の促進 中小企業DX推進支援事業 (大阪府中小企業支援交付金)	—※1	—※1	DX推進について具体的な課題を有する府内中小企業に対し、課題に応じた講座・セミナー及び伴走支援を実施。中小企業に具体的なアクションを促し、DX推進を重点的に支援。	【実施状況】 ・DX推進に資する相談やセミナー等、府の取組みによる対応件数 11,379件(見込み) ・受講等を機に社内で業務改革等具体的なアクションに着手した企業 55社 【実施状況を踏まえた今後の取組み】 ・引き続き(公財)大阪産業局と連携を図り、府内中小企業のDX推進に向けて、より効果的かつ効率的な支援をめざす。
中小企業新事業活動促進支援事業	4	3	中小企業の経営革新を促進するため、「中小企業等経営強化法」に基づき、経営革新計画の承認を行うとともに、支援機関等と連携し、承認企業の販路開拓・マッチングなどを支援	【実施状況】 ・経営革新計画承認件数 77件 ・申請企業の掘り起こしのため、支援機関等と連携し経営革新セミナー等を7回実施した。 【実施状況を踏まえた今後の取組み】 ・引き続き、支援機関等と連携し、申請企業の掘り起こし、計画達成に向けた支援を行うとともに、利用拡大のためのPR手法を検討していく。
中小企業組織化対策事業	87	87	中小企業組合等が、組織化の推進及び団体の健全な運営や活性化等の直面する課題解決を図り、組合活力の再生や組合事業の向上等の事業を展開するため、頑張る中小企業組合に重点を置いた支援を行い、組合事業を通じて、エンドユーザーである中小企業への支援を実施	【実施状況】 ○府認可組合の適正な運営確保のため、決算書チェック・改善サポートや教育啓発・指導を外部委託 ・組合運営チェックサポート事業 1,350組合 ・教育・啓発事業 13講座(WEB動画を作成し、インターネットにて配信) ○課題解決を図る中小企業組合が支援先を選択、府から中小企業団体中央会指導員、中小企業診断士等の専門家を派遣し、課題解決を支援 ・支援実施 225件 【実施状況を踏まえた今後の取組み】 ・受講終了後のアンケートを集約し、より関心の高い研修テーマを絞り込む。 ・利用者満足度調査や支援実績の分析などの評価・検証を行い、各専門家に提示し、中小企業組合に対する支援サービスの向上を促す。

事業分類（「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による）

	事業名	R4予算額 (当初)	R4執行 見込額	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み
一 中 小 企 業 者 の 経 営 基 盤 の 強 化 及 び 経 営 革 新 の 促 進	商店街等モデル創出普及事業	29	28	商店街において、新しい生活様式(ニューノーマル)に沿ったICT活用や地域内経済を循環させるパイローカルの「モデル創出」に取り組むとともに、その「成果の普及」を通じて、市町村・商店街の取組みを後押しすることで、商店街の持続的な発展を促進	<p>【実施状況】</p> <p>&lt;モデル創出事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・府内10商店街でICT活用及びパイローカルに取り組むモデル事業を実施</li> </ul> <p>&lt;モデル普及事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セミナーの開催 3回</li> <li>・モデルとなる商店街をレポートとして、特設サイトに掲載 70件</li> <li>・SNSを活用した情報発信 45件</li> <li>・事例集の発行</li> </ul> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業成果の普及に向け、事例発信、商店街及び市町村を対象としたセミナー等に取り組む。</li> </ul>

事業分類（「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による）

事業名	R4予算額 (当初)	R4執行 見込額	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み
<p>二. 中小企業の創業及び新たな事業の創出の促進</p>				
<p>【施策の概要】                      起業・創業は、産業の新陳代謝を活性化させ、経営資源の有効活用を図り、雇用を創出する上で不可欠。また、新たな事業創出の促進は、事業の再生や成長の観点からも重要な課題である。                      そのため、本府としては、ものづくり企業の総合的支援拠点であるMOBIOで相談など実施するほか、大阪産業技術研究所による「提案型」の技術支援、産学官連携による支援、新エネルギー・ライフサイエンス等の成長分野への参入や技術開発に対する支援など各種事業を通じて、中小企業の創業や新たな事業の創出を促進する。                      また、市場ニーズを的確に捉え、成長可能性のある新ビジネスを生み出すため、協働・協創の場であるプラットフォームを通じた創業、第2創業を支援</p>				
SDGsビジネス創出支援事業	3	3	2025年大阪・関西万博の開催を踏まえ、府内企業が本業でSDGsの達成をめざす「SDGsビジネス」の創出・成長を支援するため、SDGsビジネスに挑戦する府内企業(プレゼンター)と、当該企業への継続的なサポート、もしくは共創をめざす「OSAKA SDGs共創/パートナー」とを結びつけるビジネスマッチング事業「OSAKA SDGsビジネスマッチング」を開催	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>共創パートナー 37社</li> <li>ビジネスマッチング 全2回(2テーマ)開催</li> <li>参加プレゼンター延べ 23先、延べ商談等数 52件</li> </ul> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今後も、SDGsビジネスに挑戦する企業(プレゼンター)と、そのサポート基盤となる「共創パートナー」とのマッチングの場を提供し、継続的な伴走支援などに取り組む。</li> </ul>
新エネルギー産業の成長促進	535	311	世界で需要拡大が期待される「蓄電池分野」と地球温暖化対策に資する新たなエネルギーとして注目を集める「水素・燃料電池分野」を中心に、2025年開催の万博を見据えたビジネス創出・産業集積を図る。 ・大阪発の新たなビジネスモデル創出や実証プロジェクト支援、特区制度等のPRによる企業呼び込み ・蓄電池や水素・燃料電池などのエネルギー関連分野への中小企業の参入・研究開発支援 ・中小企業向けの水素関連産業や産学連携マッチングセミナーを開催	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>マッチングコーディネート数 96件</li> <li>エネルギー産業創出促進事業による補助金交付企業数 6社</li> <li>カーボンニュートラル技術開発・実証事業による補助金交付企業数 8社</li> </ul> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ビジネスマッチングや技術開発支援等を通じて、引き続き、新エネルギー分野への参入やビジネス拡大を支援していく。</li> </ul>

事業分類（「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による）

事業名	R4予算額 (当初)	R4執行 見込額	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み
成長志向創業者支援事業 (大阪府中小企業支援交付金) <sup>※1</sup>	— <sup>※S2</sup>	— <sup>※S2</sup>	スタートアップに対する、成長に必要なノウハウやネットワークの提供など、個別伴走支援を中心とした成長段階に応じた支援を実施	<b>【実施状況】</b> ○新規市場開拓型ベンチャー初期支援事業 スタートアップの起業前後の方に向けたノウハウを提供する連続講座及び初期段階のスタートアップに向けた成長加速化支援を行う、「スタートアップ・イニシャルプログラムOSAKA」を実施 ・連続講座 受講者20名、講座全6回、成果発表会1回、スタートアップとしての事業・活動に着手した者3者 ・アクセラレータープログラム 採択スタートアップ12社、キックオフイベント1回、メンタリング延べ264回、成果発表会1回、大企業等との連携・協案件数(調整中含む)2件、資金調達件数2件、別プログラムの受賞・採択等件数3件 ○新規市場開拓型ベンチャー発展支援事業 事業拡大に向け成功起業家等とのネットワーク形成やメンタリングの支援を行う「RISING!」を実施 メンタリング延べ39回、経営戦略勉強会5回、グループワーク7回、 上場、M&A、大企業連携、グローバル進出等、ロールモデルとなり得る活動を行う者 3者  <b>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</b> ・一定の成果が出た本事業のスキームを継続しつつ、コロナ禍において急速に浮上した社会行政課題に対応できるスタートアップを育成支援する要素を加え、(公財)大阪産業局などとの連携を強化し、効果的な事業運営を行っていく。
大阪起業家グローイングアップ事業	5	4	府内の官民の起業支援機関を活用した有望創業者の発掘とハンズオン支援とを組み合わせ、ビジネスプランから成長過程に至る一貫した創業者支援を実施	<b>【実施状況】</b> ○ビジネスプランコンテストを開催し、将来の大阪経済を担う有望な起業家を発掘 ・推薦機関からの推薦 70者→受賞 6者 ・受賞者に対して補助金の交付 4,000千円(計6者) [1,000千円×2者、500千円×4者]  <b>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</b> ・公民の支援機関のネットワークを活かして創業機運を醸成し、有望創業者を発掘するとともに、創業者のさらなる成長を支援する。
大阪起業家グローイングアップ事業 (大阪府中小企業支援交付金) <sup>※1</sup>	— <sup>※S3</sup>	— <sup>※S3</sup>		
スタートアップ・エコシステム拠点都市構築事業 (大阪府中小企業支援交付金) <sup>※1</sup>	— <sup>※S4</sup>	— <sup>※S4</sup>	大阪コンソーシアムで定めたKPI達成に向け、国内外のスタートアップ等へ情報発信する等、京阪神連携促進及び事務局運営にかかる事業の実施	<b>【実施状況】</b> ○大阪コンソーシアムで定めたKPI達成に向けた、情報発信等のコンソーシアム運営事業 ・スタートアップ設立数(うち大学発) 163社(69社) ・ユニコーン輩出件数 0件 ・5億円以上調達のスタートアップ件数 73社 ・外国人起業家の誘致件数 17社(スタートアップVISA活用数 13者) ・万博を契機に活躍するスタートアップ輩出件数 万博開催年に向けて輩出予定  <b>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</b> ・コンソーシアムの活動促進及びメンバー間の連携をし、KPIを達成するためのコンソーシアムを強化するとともに万博等のピックプロジェクトや関西広域連合等との施策間連携を行う。

二・中小企業の創業及び新たな事業の創出の促進

事業分類（「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による）

	事業名	R4予算額 (当初)	R4執行 見込額	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み
二・中小企業の創業及び新たな事業の創出の促進	地方独立行政法人大阪産業技術研究所の運営	2,159	2,117	地方独立行政法人大阪産業技術研究所が行う産業技術に関する試験、研究、相談その他の支援業務に要する経費を交付	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受託研究及び簡易受託研究実施件数 962件</li> <li>・企業支援研究件数 139件</li> </ul> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・技術的な課題を有する企業や共同研究を希望している企業の課題解決に資するよう、法人の運営に必要な経費を交付する。</li> <li>・技術支援や研究開発のポテンシャルを高め、大阪産業の成長を牽引する知と技術の支援拠点をめざす。</li> </ul>
	大阪府ものづくり支援拠点(MOBIO)推進事業	2	1	ものづくり企業の総合的支援拠点として、常設展示場の運営を始め、販路開拓や産学官連携の支援、ものづくり人材の育成など各種事業を展開し、ものづくり中小企業の変革と挑戦を支援	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来館者数 18,572人</li> <li>・ワンストップ相談件数 6,304件</li> </ul> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ものづくり中小企業の成長に向けて、セミナー、常設展示場等を活用した交流や情報発信や各種相談等を通じて、総合的な支援を行っていく。</li> <li>・引き続き(公財)大阪産業局と連携を図り、より効果的かつ効率的な実施をめざす。</li> </ul>
	大阪府ものづくり支援拠点(MOBIO)推進事業 (大阪府中小企業支援交付金) <sup>※1</sup>	— <sup>※M1</sup>	— <sup>※M1</sup>		

事業分類（「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による）

二・中小企業の創業及び新たな事業の創出の促進	事業名	R4 予算額 (当初)	R4 執行 見込額	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み
	ものづくり企業自社商品開発促進事業 (大阪府中小企業支援交付金) <sup>※1</sup>	— <sup>※M2</sup>	— <sup>※M2</sup>	府内ものづくり中小企業の優れた技術に裏打ちされた、創造力にあふれる製品を「大阪製ブランド」として認定することで、大阪のものづくりのブランドイメージを高めるとともに、自社製品開発の取組を促進 ・大阪製ブランド(府内産消費財)の認定 ・募集チラシ、認定製品パンフレット等の作成・配付 ・ホームページやツイッターなどSNSでの情報発信 ・他機関との連携による認定製品のプロモーション等	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・展示イベント出展 13回</li> <li>・販売会:百貨店等催事 20回</li> <li>・新規取扱い:取扱店舗開拓 9店舗</li> <li>・「大阪製ブランド認定製品2022」パンフレット発行</li> <li>・2022年認定製品(17製品)を掲載したカタログ誌発行部数 5,000部</li> </ul> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪製ブランドの普及に取り組み、ものづくり中小企業の自社製品開発を促進するとともに、認定製品の販売促進を図る。</li> <li>・引き続き(公財)大阪産業局と連携し、より効果的かつ効率的な実施をめざす。</li> </ul>
	ものづくりイノベーション等推進事業	18	15	AI、IoT、ロボット等の第4次産業革命・DX推進への対応をはじめとする技術革新を促進し、府内ものづくり中小企業の競争力強化を支援 また、支援機関(産学公民金)の連携ネットワークの構築により、ものづくりビジネス環境の整備を推進	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ものづくりイノベーションネットワークの運営 (支援機関会員 290機関、企業会員 1,464社)</li> <li>○技術開発プロジェクトの支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・提案 13件⇒認定 11件(DX等推進枠 8件、基盤技術開発枠 3件)</li> <li>・助成金執行額(交付決定額) DX等推進枠 12,490千円、基盤技術開発枠 3,870千円</li> </ul> </li> </ul> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業の技術高度化と事業化を支援するとともに、課題等があれば適切な支援機関を紹介する等、フォローを行う。併せて、事業成果を広く発信していく。</li> </ul>
	ものづくりイノベーション等推進事業 (大阪府中小企業支援交付金) <sup>※1</sup>	— <sup>※M3</sup>	— <sup>※M3</sup>	AI、IoT、ロボット等の第4次産業革命・DX推進への対応をはじめとする技術革新を促進し、府内ものづくり中小企業の競争力強化を支援 また、支援機関(産学公民金)の連携ネットワークの構築により、ものづくりビジネス環境の整備を推進	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○生産やサービスの現場へのIoT導入を促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・IoTリーンスターターセミナー(開催回数 4回、参加者 76名)</li> <li>・IoT診断 20件</li> </ul> </li> <li>○「産学公民金」の連携強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「EGおおさか推進ネットワーク」の運営(参画数 141機関 404名)</li> <li>・「地域経済コンシェルジュ養成研修」(修了生 16名)</li> </ul> </li> </ul> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業のIoT導入による生産性の向上、デジタル化を支援するとともに、ものづくりビジネス環境を整備していく。</li> <li>・引き続き(公財)大阪産業局と連携し、より効果的かつ効率的な実施を目指す。</li> </ul>



事業分類（「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による）

事業名	R4 予算額 (当初)	R4 執行 見込額	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み
<p>三. 中小企業に対する資金供給の円滑化</p>				
<p>【施策の概要】                      中小企業の健全な事業の振興・発展を図るため、経済的・社会的な環境の変化に対応できるよう金融面のセーフティネットを構築するとともに、中小企業の元気アップを後押しする政策融資の展開が必要。                      そのため、中小企業の経営安定を図るための経営安定サポート資金や、新型コロナウイルス感染症により経営に影響を受けた事業者のセーフティネットとして、新型コロナウイルス感染症関連融資の創設をはじめ、小規模企業サポート資金、開業サポート資金、チャレンジ応援資金などの成長支援型融資の展開により、中小企業の資金ニーズに応じた様々な融資メニューを通じて、資金面から中小企業を支援。</p>				
<p>制度融資の実施</p>	<p>778,421</p>	<p>718,392</p>	<p>様々に頑張る府内中小企業者に対して、事業に必要な資金を融資                      ○融資枠 5,040億円                      （災害等対策資金500億円を含む）                      ○中小企業の元気アップを後押しするための成長支援型融資（融資枠 2,290億円）                      ・開業サポート資金、小規模企業サポート資金                      ・チャレンジ応援資金（金融機関提案型、設備投資応援融資、                      法認定型、経営力強化資金）                      ○経営安定を図るためのセーフティネット融資（融資枠 2,250億円）                      ・経営安定サポート資金                      ・新型コロナウイルス感染症関連融資                      ①新型コロナウイルス感染症対応緊急資金                      （一般保証枠：R2.2.17～、SN保証枠：R23.2～）                      ②新型コロナウイルス感染症伴走支援型資金                      （一般保証枠：R4.2.1～、SN保証枠：R3.4.1～）                      ③新型コロナウイルス感染症経営改善サポート資金                      （R4.4.1～、※一般保証枠のみ）</p>	<p>【実施状況】                      ・融資額 3,533億円                      ・成長支援型融資については、チャレンジ応援資金（法認定型）、開業サポート資金、小規模企業サポート資金が増加                      ・セーフティネット融資については、新型コロナウイルス感染症により経営に影響を受けた事業者に対応した、新型コロナウイルス感染症経営改善サポート資金の新設、新型コロナウイルス感染症伴走支援型資金の拡充、及びR2・R3年に引き続き新型コロナウイルス感染症対応緊急資金を実施した。</p> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】                      ・新型コロナウイルス感染症により経営に影響を受ける中小企業者を支援するため、安心できる規模のセーフティネット融資を継続するとともに、既存の金融機関提案型融資や設備投資応援融資などの実施により、引き続き頑張る中小企業者のチャレンジを応援していく。</p>



事業分類（「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による）

事業名	R4 予算額 (当初)	R4 執行 見込額	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み
<p>四. 中小企業の事業活動を担う人材の確保及び育成</p>				
<p>〔施策の概要〕                      中小企業の振興を図るためには、大阪産業を支える中小企業の事業活動を担う人材の育成・確保を支援していくことが重要。                      そのため、本府としては、産業振興と一体となった産業人材の育成、働き方改革の推進、「OSAKALごとフィールド」を軸とした女性・若者・高齢者・障がい者等への就業支援を実施している。</p>				
<p>外国人材マッチングプラットフォーム事業</p>	<p>30</p>	<p>30</p>	<p>大阪府市・経済3団体による推進体制のもと、中小企業等における外国人材の採用、受入れに関する様々な課題に対応可能な支援機関で構成するプラットフォームを設置し、中小企業からの相談に応じて、支援機関等を通じて外国人材のマッチングまでをサポート</p>	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業における「外国人材」の採用を含む、受入れに関する様々な課題に対応可能な支援機関等で構成するプラットフォームを運営(事務局:(公財)大阪産業局)</li> <li>・大阪外国人材採用支援センターにおいて、企業の人材に関する課題の整理・分析を行い、課題・ニーズに応じて最適な支援機関等につなぐための専門家相談を実施 相談対応件数 275件、課題解決件数 79件</li> <li>・プラットフォーム参画機関と連携し、「外国人材」の受け入れが進んでいない企業に対する関心・採用意欲の喚起や、在留資格制度に関するセミナー等による情報発信を実施 開催件数 12件(事務局主催7件、共催5件)、参加企業数 596社</li> </ul> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各機関が得意とする分野と強みに即したイベントやセミナーの共催など、プラットフォーム参画機関の相互連携の促進により、プラットフォーム全体としての支援の充実につながるよう取り組んでいく。</li> <li>・引き続き、専門家相談業務に重点を置きながら、外国人材活用への意欲喚起や今まで外国人材を選択肢として捉えていなかった企業に対する働きかけを行うとともに、外国人材と中小企業のマッチングにつながる取組みを実施していく。</li> </ul>
<p>OSAKALごとフィールド運営事業</p>	<p>385</p>	<p>376</p>	<p>国・市町村との連携による多様な人材に対する就業支援や、人材確保を必要とする業界(製造、運輸、建設、インバウンド)を中心に、業界団体との連携による業界の魅力向上・発信等を通じた人材確保支援を実施 また、攻めの経営による企業の成長戦略を実現できるよう、有料職業紹介や副業・兼業の促進を通じて、中核人材(プロフェッショナル人材)の採用・活用をサポート</p>	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・OSAKALごとフィールドにおける多様な人材の就業支援 来館者数 13,693人、就職者数 6,679人、新規登録企業数 775社</li> <li>・製造、運輸、建設、インバウンド関連分野を中心とする人材確保支援 4分野への正社員就職者数 1,054人</li> <li>・中核人材(プロフェッショナル人材)の確保支援 相談件数 560件 成約件数 228件</li> <li>・人材確保できた企業数 558社</li> </ul> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女性、若者、高齢者、障がい者などの求職者の状況や特性に応じた就業支援を実施する。特に、発達障がいの可能性のある方や、LGBTQ等の性的マイノリティの方などを含め、就職に困難性を有する求職者への支援を実施していく。事業の実施にあたっては、雇用情勢の変化や、デジタル化の推進など、社会情勢の変化に応じた柔軟な支援に取り組んでいく。</li> <li>・また、WEBを活用したセミナー・カウンセリングを通じて女性・若者の志向拡大を図り、製造・運輸・建設・インバウンド関連分野を中心に就職を支援するとともに、各業界団体等と協働した働く魅力の発信などによる人材確保支援を行い、マッチングを促進する。</li> <li>・金融機関や有料職業紹介事業者との連携、副業・兼業人材の活用促進等を図りながら、企業に必要な中核人材(プロフェッショナル人材)の確保支援に取り組む。</li> </ul>

事業分類（「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による）

事業名	R4 予算額 (当初)	R4 執行 見込額	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み
DX人材の活躍推進（オオサカ DX メソッド）	82	82	公民連携により、求職者の動機付けから、企業で活躍できるDX人材の育成、求人企業とのマッチング、在職者のスキルアップに至るまで総合的に支援	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>AIチャットボットの利用者数 1,214人</li> <li>DXトレーニング受講者数 3,653人</li> </ul> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <p>求職者等をDX兼務人材として育成するとともに、府内中小企業の採用促進を図り、マッチングを促進する</p>
女性の就業促進事業	31	30	OSAKALごとフィールドにおける就職・定着支援や企業主導型保育施設の共同利用の促進。また、労働相談センターにおける離職防止の取組を実施	<p>【実施状況】</p> <p>OSAKALごとフィールドにおける女性の就職・定着支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「働くママ応援コーナー」における仕事と子育て等家庭との両立に向けたワンストップ支援相談件数 152件</li> <li>キャリアブランクのある女性を対象にした就業意欲喚起を目的とするセミナーや就職に向けた短期間研修等 参加者 2,304人</li> <li>キャリアブランクのある女性の採用・定着を目的とした企業向けセミナー 参加企業 219社</li> <li>働く女性・働きたい女性のための相談会 参加者 120人</li> </ul> <p>○企業主導型保育施設の共同利用の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>支援企業数(セミナー参加企業数) 120社</li> </ul> <p>○女性の離職防止の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>女性の離職防止のためのセミナー 参加者 52人</li> <li>「育児・介護と仕事の両立に向けた応援ガイドブック」作成・配布 1.9万部</li> </ul> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>キャリアブランクのある女性や、仕事と子育て等の家庭との両立に課題を抱える女性とそのパートナーに向け、働くことに関する様々な悩みに応じたきめ細やかな支援を実施していく。ワークルールの周知啓発等を実施していく。</li> <li>企業主導型保育施設の共同利用促進に向けたセミナーを実施していく。</li> </ul>
若者・大阪企業未来応援事業	30	29	府内大学との連携を強化し、府内学生と企業との接点の創出や就職困難性の高い学生への支援に取組むとともに、府内企業におけるダイバーシティへの理解を促進することで府内企業の人材確保を図り、多様な人材が府内で活躍できるよう支援を実施。	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ダイバーシティ経営に取組む(取組む予定)の企業数 377社</li> <li>府内企業に安定就職した学生の数 304人</li> <li>本事業への参加企業数 543社、参加学生数 2,509人</li> </ul> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>企業と学生のマッチング事業を引き続き行うとともに、コミュニケーション力の課題等により採用に結びつかない就職困難性の高い学生への支援や、府内企業におけるダイバーシティへの理解を促進することで、府内企業の人材確保を図り、多様な人材が府内で活躍できるよう支援する。また、新たに保護者から就職困難性の高い学生を支援するため、保護者向けセミナーを新たに実施する。</li> </ul>

四・中小企業の事業活動を担う人材の確保及び育成

事業分類（「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による）

事業名	R4 予算額 (当初)	R4 執行 見込額	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み
障がい者雇用No. 1に向けた企業の取組 促進事業	51	47	ハートフル条例に基づき事業主に対する雇用機会の拡大と就 労定着の取組みの誘導・サポートや、職場体験受入れマッチン グ会等を実施し、障がい者の雇用を促進 ○障がい者雇用促進センター誘導・支援事業 ○中小企業障がい者雇用ステップアップ支援事業 ○精神・発達障がい者等職場定着支援事業	【実施状況】 ・障がい者雇用促進センター誘導・支援事業 障がい者雇用状況報告提出 731社、雇入れ計画提出 193社 (法定雇用率達成事業主 508社、未達成事業主 223社) ・中小企業障がい者雇用ステップアップ支援事業 障がい者雇用状況報告提出 170社、雇用推進計画提 出 81社 ・人事担当者のための精神・発達障がい者雇用アドバンス研修事業修了 58社、76名 ・精神・発達障がい者を中心とした職場体験受入れマッチング支援事業 出展企業 85社、参加者数 436名  【実施状況を踏まえた今後の取組み】 ・中小企業障がい者雇用ステップアップ支援事業の実績、課題を踏まえ法定雇用率未達成の特定中小事 業主(府内にのみ事務所、事業所を有する常用雇用労働者43.5人以上100人以下の事業主)に対する支 援方法を外部委託から直営に変更。また、障がい者雇用ゼロ企業等に向けた「障がい者雇用理解促進 ツール」を作製する。 ・アドバンス研修事業及びマッチング会については引き続き現行どおり実施
働き方改革の推進	49	39	長時間労働の是正や年次有給休暇の取得促進等によりワー ク・ライフ・バランスを実現するため、11月の「ノー残業デー、 ワーク・ライフ・バランス推進月間」において、労働関係法制度 等の普及啓発や労使間トラブルの未然防止、解決に向けた支 援を実施	【実施状況】 ○「ノー残業デー、ワーク・ライフ・バランス推進月間」における啓発等 ・ワーク・ライフ・バランス実現セミナー(有給休暇取得促進セミナー) 参加者27名 ・商業施設での労働相談会 9回 相談件数 33件 啓発グッズ配布 5,058件 ・学校でのワークルールの啓発講義 17件  ○労働関係法制度等の普及啓発や労使紛争・労働問題の未然防止、解決に向けた支援 ・労働相談 15,007件 ・中小企業労働環境向上塾 参加者 887名 ・働く人・雇う人のためのトラブル防止Q&A 1,790部 ・企業への労働環境改善に向けた助言件数 572件  【実施状況を踏まえた今後の取組み】 ・働き方改革の推進、労働関係法制度等の普及啓発を行っていく。
高等職業技術専門校の運営	576	447	ものづくり分野を中心とする職業訓練や、就職困難者向けの 職業訓練と併せて、在職者向けの職業訓練を実施	【実施状況】 ・求職者対象の職業訓練 受講者数 510人 ・在職者対象の職業訓練 受講者数 962人  【実施状況を踏まえた今後の取組み】 ・ものづくり3校として位置づけている北大阪校・東大阪校・南大阪校において、産業界のニーズを踏まえた 人材の育成に取り組んでいく。また、セーフティーネットの訓練拠点である夕陽丘校において就職困難者を 中心にした訓練を行うとともに、各校において在職者向けのテクノ講座を実施する。

事業分類（「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による）

	事業名	R4予算額 (当初)	R4執行 見込額	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み
四 中 小 企 業 の 事 業 活 動 を 担 う 人 材 の 確 保 及 び 育 成	大阪障害者職業能力開発校の運営	559	495	障がいの特性に応じた職業訓練を実施	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・求職者対象の職業訓練 受講者数 242人</li> <li>・在職者対象の職業訓練 受講者数 63人</li> </ul> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者校において、障がいに応じた人材育成に取り組むとともに、民間のスキルやノウハウ等を活用した特別委託訓練を実施する。</li> </ul>
	離職者等再就職訓練の実施	1,229	998	求職者や離職者等を早期の就職につなげるための民間教育訓練機関等を活用した職業訓練を実施	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・離職者等への職業訓練 受講者数 3,372人</li> </ul> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人材不足分野への就職に向けた訓練科目の設定など、企業ニーズや就職率等を踏まえた訓練を実施していく。また、訓練を必要とする方に広く情報が伝わるよう、効果的な広報を実施していく。</li> </ul>
	障がい者雇用対策短期訓練の実施	65	22	障がいの特性に応じた委託訓練を実施	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・求職者対象の職業訓練 受講者数 65人</li> <li>・在職者対象の職業訓練 受講者数 25人</li> </ul> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間のスキルやノウハウ等を活用した障がい者委託訓練を実施する。</li> </ul>

事業分類（「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による）

事業名	R4 予算額 (当初)	R4 執行 見込額	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み
五. 中小企業の販路等の拡大				
<p>〔施策の概要〕            販路開拓は中小企業が生き残って行く上で大きな課題であるが、中小企業の多くは資金や人材などに限りがあり、中小企業だけで全てを行うのは限界がある。また、信用力の面でも大企業に比べて不利であるため、行政による信用力の補完や商談機会の創出などが不可欠である。            そのため、本府では、大規模展示商談会等における「ものづくりのまち・大阪」のプロモーションや国内外からの引き合いに一括対応する窓口の設置などを行い、大阪のものづくり中小企業の技術・製品情報を国内外へ発信するなど、販路開拓を支援している。</p>				
ものづくり企業販路開拓支援事業	25	21	大阪の優れたものづくり企業を発掘し企業認証等を実施(大阪ものづくり優良企業賞、匠企業) また、大規模展示商談会等における「ものづくりのまち・大阪」のプロモーションや国内外からの引き合いに一括対応する窓口の設置などを行い、大阪のものづくり中小企業の技術・製品情報を国内外へ発信するなど、販路開拓を支援 ・(公財)大阪産業局と連携したものづくりB2Bネットワークの運営 ・大規模展示商談会出展支援補助 等	<b>【実施状況】</b> ※新型コロナウイルス感染症の影響により、海外展示会でのプロモーションを中止 ・国内の大規模展示会等において国内外のバイヤーに対し、ものづくりのまち大阪のプロモーション 4回 ・B2Bネットワークへの依頼件数 236件 ・大規模展示商談会出展補助件数 21社(会期内商談件数 1,983件) ・ものづくりプロモーションツールの英語版WEBサイト(掲載企業 236社)により、国内外に情報発信
ものづくり企業販路開拓支援事業 (大阪府中小企業支援交付金)※1	—※M4	—※M4	大規模展示商談会等における「ものづくりのまち・大阪」のプロモーションや国内外からの引き合いに一括対応する窓口の設置などを行い、大阪のものづくり中小企業の技術・製品情報を国内外へ発信するなど、販路開拓を支援 ・府と連携したものづくりB2Bネットワークの運営	<b>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</b> ・府内ものづくり企業の販路開拓を支援するため、様々な機会を通して、国内外へ情報発信する。 ・R3年度に(公財)大阪産業局へ一部移管した事業は本年度も継続して(公財)大阪産業局で実施することとし、より効果的かつ効率的な実施をめざしていく。

事業分類（「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による）

事業名	R4 予算額 (当初)	R4 執行 見込額	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み
六. 中小企業の国際的視点に立った事業展開の促進				
<p>【施策の概要】                      グローバル化の進展による競争の激化により、海外展開を図ることは中小企業にとっても例外ではなくなっている。特に、今後の発展のためには、成長著しいアジア等の新興市場を取り込むことが喫緊の課題である。そのため、本府としては、現地政府、企業、メディアに直接、大阪企業の魅力をアピールするとともに、経済分野におけるアジアをはじめとする地域との交流を促進する。また、海外で活躍する民間企業等に業務を委託し、海外ビジネスに関する各種相談をはじめ、現地視察のサポート、ビジネスマッチングに関する相談など、府内企業の国際ビジネス支援を実施している。</p>				
海外トッププロモーション事業	8	10	知事等のトップセールスにより、現地政府機関との協力関係を構築し、現地企業とのビジネス交流を促進 フォローアップとして、府内企業と現地企業との商談機会等を提供	<p>【実施状況】                      ○R5年2月、米・カリフォルニア州に、経済交流の促進に向け、副知事をトップとして府代表団を派遣                      ・カリフォルニア州政府を訪問し、クリーンエネルギー分野等におけるビジネス促進に向けた協力関係を強化                      ・「空飛ぶクルマ」で世界をリードする現地企業を視察し、大阪におけるビジネス展開の促進に向けた関係を構築                      ・府内企業と現地企業との経済交流促進に向けた現地経済団体等と意見交換を実施</p> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】                      ・現地、大阪の関係政府機関・経済団体と連携し、企業間交流促進のフォローアップを行っていく。</p>
ビジネスサポートデスクの運営 (大阪府中小企業支援交付金) <sup>※1</sup>	—※11	—※11	海外ビジネスに関する各種相談をはじめ、現地視察、ビジネスマッチング、Webセミナーによる現地情報の発信などの府内企業の国際ビジネス支援を実施	<p>【実施状況】                      ○ビジネスサポートデスクの利用                      ・実績：府内企業支援 18件                      ○デスクセミナーの開催や、現地等での商談会の実施                      ・セミナーの開催                      「海外ビジネスWebセミナー」(インド、タイ、ベトナム、ミャンマー)                      (開催回数 8回/受講者数 1,099名)                      ・現地等での商談会の実施                      「海外企業とのオンライン商談会」(インド、タイ、ベトナム)                      (実施回数 5回/商談件数 114件)                      ・デスクによる国内相談会(インド、ミャンマー)                      (実施回数 2回)</p> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】                      ・関連支援機関等と連携し、活用の促進を図る。</p>
国際ビジネスサポートセンター (大阪府中小企業支援交付金) <sup>※1</sup>	—※12	—※12	府内支援機関の国際ビジネス支援メニュー情報を集約し、大阪府内企業の課題にマッチする支援メニューにつなぐことで支援を実施。また、ビジネスサポートデスクや専門アドバイザー等と連携したWebコラボセミナーを実施し、府内企業の海外展開を幅広く支援	<p>【実施状況】                      ○海外ビジネス展開に関する相談窓口事業                      ・相談実績件数 985件(うち、専門アドバイザー活用件数 12件)                      ○国際ビジネスセミナー                      ・各種展示商談への相談ブース出展による相談対応(出展回数 15回/企業支援件数 265件)                      ・国際ビジネスサポートセンター専門分野Web講座(開催回数 3回)                      ・国際ビジネス支援Webコラボセミナー(開催回数 1回)                      ・大阪国際ビジネス支援コンソーシアムWebコラボセミナー(開催回数 10回)</p> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】                      ・関連支援機関等と連携し、活用の促進を図る。</p>



事業分類（「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による）					
	事業名	R4予算額 (当初)	R4執行 見込額	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み
六・中小企業の国際的視点に立った事業展開の促進	海外事務所等運営費	22	22	府内企業が上海をはじめとする中国との貿易や企業進出をする際の情報提供などのサポートを実施	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別企業支援 62社</li> <li>・現地商談会での府内企業商談件数 64件</li> </ul> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流機会を積極的にとらえ、現地ネットワークの拡大・強化により企業支援を行う。</li> </ul>
	先端産業国際交流促進事業	11	11	大阪が強みを持つ産業分野の強化のため、海外見本市に府内企業と共同で大阪パビリオンを出展・運営し、現地での販路開拓支援及びプロモーション活動を実施	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「MEDICA2022」(ドイツデュッセルドルフ見本市会場)での府内企業サポート(R4.1.1) (出展企業数:4社、商談件数148件)</li> <li>・英国Unimed社招聘による府内企業の商談サポート(R5.1) (商談件数11社、R5.1.19に開催されたMEDICAL JAPAN OSAKA2023における出展企業訪問(12社))</li> </ul> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度出展したMEDICAは医療機器の完成品等を対象にした見本市であったが、令和5年度は併設されている部品・部材等を対象にした見本市であるCOMPAMEDに出展予定であり、令和4年度同様府内企業4社程度の出展を予定している。</li> </ul>
	有望市場販路開拓促進事業 (大阪府中小企業支援交付金) <sup>※1</sup>	—※13	—※13	アジア及び経済発展の著しい新興国にミッション団を派遣して見本市出展や商談会開催、市場調査等を実施。また、外国企業団を大阪に招聘し、府内企業に商談・情報収集の場を創出	<p>【実施状況】</p> <p>市場開拓・事業展開等の目的に合わせ効果的な「ターゲット国・業種」のバーチャル展示商談会等を通じて、府内企業の市場開拓につなげた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○国際展示商談会等への参加 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「インドネシア企業とのオンライン商談会」(実施回数:1回/商談件数:88回)</li> </ul> </li> <li>○経済セミナーの開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「インドネシアビジネス最新情報」(開催回数:1回/受講者数:106名)</li> </ul> </li> </ul> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関等と連携して効果的な実施方法を検討する。</li> </ul>



事業分類（「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による）

	事業名	R4予算額 (当初)	R4執行 見込額	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み
六・ 中小企業 の国際 的視点 に立つ た事業 展開の 促進	新エネルギー産業の成長促進	—※2	—※3	世界で需要拡大が期待される「蓄電池分野」と地球温暖化対策に資する新たなエネルギーとして注目を集める「水素・燃料電池分野」を中心に、2025年開催の万博を見据えたビジネス創出・産業集積を図る。 ・カナダやドイツの地方政府との覚書(MOU)締結を活かした大阪企業の海外展開支援	【実施状況】 ・商談件数:35件 ・参加大阪企業:14社 ・参加欧米等企业:19社  【実施状況を踏まえた今後の取組み】 ・関連企業へのヒアリング等も行いながら、引き続き、新エネルギー分野における海外展開を支援していく。
	大阪ライフサイエンス推進事業	16	15	府内でのライフサイエンス産業の集積及び事業環境の整備を図り、世界的なライフサイエンスクラスターの形成をめざした取組みを推進 ・国際見本市参加、クラスター連携強化推進 ・海外企業とのマッチングやアライアンスを促進し、欧州企業等との商談会を開催	【実施状況】 ○国際見本市(海外)への参加 ・[BIO International Convention 2022]パートナーングイベントにおいて、クラスターの新規開拓、府取組の紹介、パートナーングイベントの参加勧誘等 (面談数)31件(クラスター24件、企業7件) ・[BIO EUROPE 2022]上記BIO DIGITALで勧誘したパートナーングイベント参加企業・クラスターへのフォローアップ・関係構築、来年度に向けた情報収集等 (面談数)22件(クラスター19件、企業3件) ○海外クラスター等交流 ・クラスター等との交流件数:9件(視察受入等での交流) ○国際展示会(国内)出展 ・バイオジャパン2022(総来場者数:15,813名、832社出展)へのブース出展 ○マッチングやアライアンスの促進 ・欧州企業とのパートナーングイベント開催による商談件数:260件 ・在大阪スイス領事館と協力し、国立循環器病研究センターにおいてスイススタートアップピッチイベントを実施  【実施状況を踏まえた今後の取組み】 ・バイオベンチャー等の海外ビジネス展開や、研究開発からその実用化までをサポートするための環境整備に努める。

※1事業名に(大阪府中小企業支援交付金)と記載のある事業(国際ビジネス支援事業・スタートアップ支援事業・ものづくり支援事業・中小企業DX推進支援事業)については、府から大阪産業局へ事業を移管している。これらの事業を含めた大阪府中小企業支援交付金に係る予算額及び決算額は以下のとおり。

事業名	R4予算額 (当初)	R4執行 見込額	
大阪府中小企業支援交付金	228	228	
各 事 業	国際ビジネス支援事業 (※I1～※I3含む。)	61	61
	スタートアップ支援事業 (※S1～※S4含む。)	71	71
	ものづくり支援事業 (※M1～※M4含む。)	86	86
	中小企業DX推進支援事業 ※1	10	10

※2「新エネルギー産業の成長促進」R4予算額(当初)535(百万円)に含む。

※3「新エネルギー産業の成長促進」R4執行見込額311(百万円)に含む。